

4章 外壁改修工事 (5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修)

4.5.6  
工

法

(10) 防水形複層塗材CE及び防水形複層塗材REは、次による。

分類	S K K 該 当 製 品
防水形複層塗材CE	該当なし
防水形複層塗材RE	ダンツーカーキャスト、 ダンツーカーキャストローラー用

(ア) 材料の練混ぜ

(a) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。ただし、溶剤系の下塗材又は上塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一になるように行う。

なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使用時間内に使い終わる量とする。

(b) 2液形上塗材は、薄める前に基剤と硬化剤を仕上塗材の製造所の指定の割合で混ぜ合わせる。

(イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。

(ウ) 増塗りは、出隅、入隅、目地部、開口部回り等に、はけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗り付ける。

(エ) 主材塗りは、次による。

(a) 基層塗りは、2回塗りとし、だれ、ピンホール及び塗残しのないよう下地を覆うように塗り付ける。

(b) 模様塗りは、次による。

① 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

② ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のローラーを用いて塗り付ける。

(オ) 上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に、はけ、ローラー又はスプレーガンにより塗り付ける。

4章 外壁改修工事 (5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修)

防水形複層塗材RE (凸部処理、凹凸状/吹付け)

ダンツーカーキャスト

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	防水形 複層塗材RE	凸部処理 凹凸状	吹付け	下塗材(注)1	ダンツーカーシーラー★	0.15~0.20	1~2
				増塗材(注)2	ダンツーカーキャスト★	0.9~1.2	1
				主材基層(注)3	ダンツーカーキャスト★	1.7~2.0	2
				主材模様(注)3	ダンツーカーキャスト★	0.9~1.2	1
				上塗材(注)4	例: ダンツーカーキャスト上塗材★	0.25~0.35	2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ツーカーシーラー-EPO★」をご使用ください。  
 2. 下地の状況によっては、増塗材を増量してください。  
 3. 「ダンツーカーキャスト★」の所要量は、透湿性能を確保する場合は、主材基層で1.3~1.7kg/m<sup>2</sup> (塗り回数1~2)、主材模様で0.7~0.9kg/m<sup>2</sup> (塗り回数1) としてください。  
 4. 上塗材については、次頁〔S K K推奨各種上塗材〕を参考に、適切な製品を選択してください。  
 5. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 6. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材 (希釈する前) の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

防水形複層塗材RE (ゆず肌状/ローラー塗り)

ダンツーカーキャストローラー用

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	防水形 複層塗材RE	ゆず肌状	ローラー塗り	下塗材(注)1	ダンツーカーシーラー★	0.15~0.20	1~2
				増塗材(注)2	ダンツーカーキャストローラー用★	0.9~1.2	1
				主材基層(注)3	ダンツーカーキャストローラー用★	1.7~2.0	2
				主材模様(注)3	ダンツーカーキャストローラー用★	0.9~1.2	1
				上塗材(注)4	例: ダンツーカーキャスト上塗材★	0.25~0.35	2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ツーカーシーラー-EPO★」をご使用ください。  
 2. 下地の状況によっては、増塗材を増量してください。  
 3. 「ダンツーカーキャストローラー用★」の所要量は、透湿性能を確保する場合は、2.0~2.4kg/m<sup>2</sup> (塗り回数2) としてください。  
 4. 上塗材については、下記〔S K K推奨各種上塗材〕を参考に、適切な製品を選択してください。  
 5. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 6. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材 (希釈する前) の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

4章 外壁改修工事(5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修)

〔SKK推奨各種上塗材〕(ダンツークキャスト、ダンツークキャストローラー用) ※艶有りのみ

弾 性	水 系	樹 脂	製 品 名
		アクリル系	SK水性ELコート★
		ウレタン系	ダンツークキャスト上塗材★
		アクリルシリコン系	ダンツークキャスト上塗材Si★
		ふっ素系	水性弾性セラタイトF★(注)1
	弱溶剤系	ふっ素系	弾性クリーンマイルドフッソ★

- (注) 1. 専用の中塗材が必要です。  
 2. 「ダンツークキャスト上塗材★」、「ダンツークキャスト上塗材Si★」以外の上塗材の場合、透湿性能は低くなります。詳しくは別途、お問い合わせください。  
 3. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

使用可能な下地調整塗材(ダンツークキャスト、ダンツークキャストローラー用)

下 地	下 地 調 整 塗 材	SKK該当製品	備 考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、 せつこうプラスター	仕上塗材の下塗材で代用	ダンツークシーラー★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ツークシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー	ダンツークシーラー★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ツークシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可

- (注) 1. ( )の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。  
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。